

記者発表用



がんばるバイ八女

# 新型コロナウイルス感染症及び 物価高騰対策関連事業の概要

令和4年9月定例会

八女市



## 新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策関連事業の概要 【令和4年9月定例会】目次

番号	事業区分	事業名	担当課
①	独自事業	医療機関新型コロナウイルスワクチン住民接種追加協力金交付事業	健康推進課 ☎23-1201
②	独自事業	障がい者・児施設等燃料費高騰対策支援事業	福祉課 ☎23-1335
③	独自事業	高齢者福祉施設等燃料費高騰対策支援事業	介護長寿課 ☎23-2545
④	独自事業	物価高騰対策農業経営継続支援事業	農業振興課 ☎23-1118
⑤	独自事業	肥料高騰緊急対策事業	農業振興課 ☎23-1118
⑥	独自事業	搬出間伐材燃料費高騰対策事業	林業振興課 ☎23-1168
⑦	独自事業	貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金交付事業	商工振興課 ☎23-1189

番号	事業区分	事業名	担当課
⑧	独自事業	路線バス交通系ICカードシステム導入支援事業	商工振興課 ☎23-1189
⑨	国・県 補助事業	新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種事業	健康推進課 ☎23-1201
⑩	国・県 補助事業	保育所等給食支援事業	子育て支援課 ☎23-1351



# 1 医療機関新型コロナウイルスワクチン 住民接種追加協力金交付事業

事業目的

オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン等の接種を実施する市内の医療機関に対し、新たに協力金を交付することで、ワクチン接種の円滑な実施を図る。

事業規模

670万円

事業内容

- ① 自らの施設において又は高齢者施設等に出向いて追加接種を実施する医療機関（37施設 見込み）  
1医療機関当たり 協力金 10万円
  - ② 市の要請により、ワクチン保管用冷凍庫を設置し、ワクチンの管理及び分配を行う医療機関（3施設 計6台 見込み）  
ワクチン保管冷凍庫管理1台あたり 協力金 50万円
- ※②を実施する医療機関に対しては、①に加算して交付する。

対象

新型コロナウイルスワクチンの住民接種を実施する市内の医療機関



## 2

# 障がい者・児施設等 燃料費高騰対策支援事業

事業目的

燃料費が高騰する状況において、市内の障がい者・児施設の安定的なサービス提供を支援するため、支援金を交付する。

事業規模

300万円

事業内容

車両1台あたり1万円

対象

市内で障がい者・児施設を運営し、利用者の送迎や居宅訪問等のサービス提供に使用する車両（リース車両等を含む）を所有する事業者

対象車両：81事業所 300台（見込み）



### ③ 高齢者福祉施設等燃料費 高騰対策支援事業

事業目的

燃料費が高騰する状況において、市内の高齢者福祉施設等の安定的なサービス提供を支援するため、支援金を交付する。

事業規模

4 2 2 万円

事業内容

車両 1 台あたり 1 万円

対 象

市内で高齢者福祉施設等を運営し、利用者の送迎又は利用者宅への訪問等に利用する車両（リース車両等を含む）を所有する事業者

対象車両：1 7 0 事業所 4 2 2 台（見込み）



## 4 物価高騰対策農業経営継続支援事業

### 事業目的

安定した農業経営の継続を支援するため、物価高騰や自然災害などの影響による農業収入の減少に備える収入保険の加入に要する経費に対して補助金を交付する。

### 事業規模

2,731万円

### 事業内容

収入保険に加入する農業者に対して保険料（事務費・積立金を除く）の一部を支援する。（補助率：2分の1以内）

### 対象

個人：350戸（見込み）

法人：7戸（見込み）



## 5 肥料高騰緊急対策事業

### 事業目的

農業経営の安定を図るため、化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し肥料価格が高騰している状況を踏まえ、肥料コストの上昇分の一部を支援する。

### 事業規模

1億550万円

### 事業内容

化学肥料の2割低減の取組を行う農業者に対して肥料コスト上昇分の一部（2/10以内）を支援する。

### 対象

国が実施する肥料価格高騰対策事業費補助金の交付を受けた農家





## 6 搬出間伐材燃料費高騰対策事業

### 事業目的

間伐材の出荷に係る燃料費高騰の影響に対し、その経費の一部を支援することにより、搬出間伐事業に取り組む林業事業者の負担を軽減し、木材の利活用促進を図る。

### 事業規模

301万円

### 事業内容

搬出間伐材1立法メートルあたり500円を交付

### 対象

森林所有者、森林組合等の林業事業者  
50事業者（見込み）



## 7 貨物運送事業者燃料費 高騰対策支援金交付事業

### 事業目的

コロナ禍における人流抑制に加え、燃料費高騰に直面する市内貨物運送事業者の事業継続を支援することにより、物流機能の維持を図る。

### 事業規模

4,567万円

### 事業内容

市内に保有している事業用車両の種別・台数に応じて支援金を交付

- ・普通自動車（大型トラック）＝8万円／台
- ・小型自動車（小型トラック）＝6万円／台
- ・軽自動車（軽トラック）＝3万円／台

※1事業者あたりの上限100万円

### 対象

貨物自動車運送事業を営する市内事業者  
130事業者 1,258台（見込み）



## 8 路線バス交通系ICカードシステム導入支援事業

事業目的

コロナ禍における感染防止対策として路線バスの交通系ICカードシステム導入を支援する。

事業規模

1,874万円

事業内容

路線バス事業者への交通系ICカードシステム導入費を関係自治体で支援

総事業規模 1億2,199万円

(国補助1/3 路線バス事業者1/3 関係自治体補助1/3)

※関係自治体であん分

対象

八女市内を運行する路線バス事業者



## 9 新型コロナウイルスオミクロン株 対応ワクチン接種事業

事業目的

新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制を確保し、接種対象の市民に対し、オミクロン株対応ワクチン接種を円滑に実施する。

事業規模

2億8,815万円（国補助10/10）

事業内容

新たに、新型コロナウイルスのオミクロン株対応ワクチンに係る接種体制を確保する。（接種費用、コールセンター、予約支援窓口業務、接種券印刷、ワクチン配送等）

※オミクロン株対応ワクチンについては、国から秋以降に供給。

対象

【オミクロン株対応ワクチン接種対象予定者】  
既存ワクチンの初回接種が終了した市民

<参考>

【初回接種（1～2回目接種）の接種対象】5歳以上の方 ※国の規則で定められた接種間隔を経過後に接種可



10

## 保育所等給食支援事業

### 事業目的

物価高騰に伴う給食食材費の増額分を私立保育所に支援することで、保護者負担の軽減を図る。

### 事業規模

657万円（県補助 1/2、市 1/2）

### 事業内容

給食に係る食材費の増額分として、対象児童1人当たり月額450円（副食費標準額4,500円の10%）を上限に、私立保育所に補助金を交付する。

※ 幼稚園、認定こども園にあっては、県から直接補助

### 対象

市内の私立保育所 17施設（対象児童数見込み 14,600人／年）